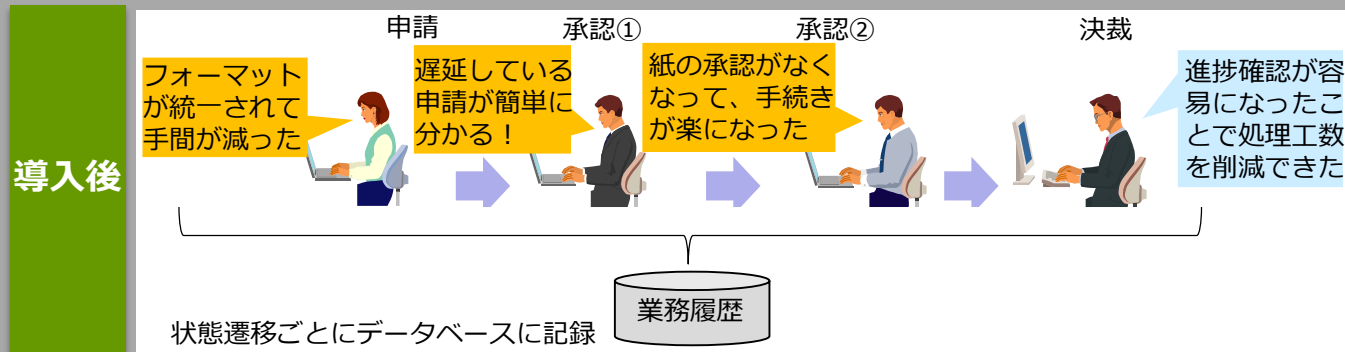
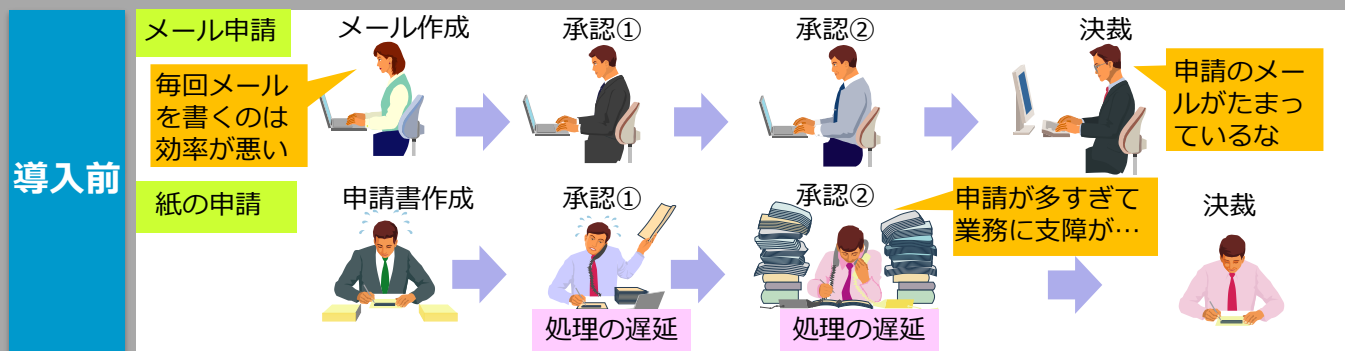


uCosminexus Service Platform-WorkCoordinator導入により、作業工数46%削減。
あわせて、ペーパーレス化の実現。(CO₂排出量 46%削減)

■お客様の課題

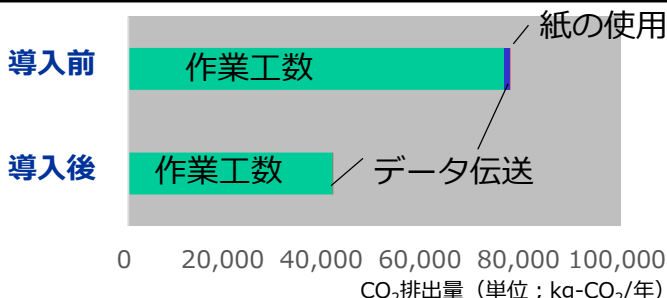
- ・申請・回覧業務のルールを統一して申請にかかる負担を軽減したい。
- ・処理の進捗を管理して、処理の遅延を解消したい。

■機能単位：金融系企業における約450,000件/年の各種申請・回覧業務



■効果

- ・申請方法の統一により、申請の負担を軽減。
- ・業務履歴により、進捗確認の時間を短縮。



●環境負荷低減要因

- ・進捗確認の容易化により、作業工数を削減(46%)
- ・ペーパーレス化の実現

●環境負荷増加要因

- ・ワークフロー処理でのデータ伝送量の増大

CO₂排出量：35,908kg-CO₂/年削減 CO₂削減率：46%

・環境負荷要因は評価条件や評価モデルにより値が異なります。

・本評価は、(株)日立製作所のCO₂算定手法であるSI-LCA^(*1)を使用し、2015年12月時点の情報で使用ステージを評価対象として算定しています。

(*1) SI-LCA : System Integration-Life Cycle Assessment

SI-LCAは「平成17年度情報通信技術(ICT)の環境効率評価ガイドライン(日本環境効率フォーラム平成18年3月発行)に準拠した手法です。